

苗場山麓 ジオパーク 公認ガイド 誕生

苗場山麓ジオパーク公認ガイド 福原 とも子さん

苗場山麓ジオパークのおすすめは水です。湧き水の冷たさや美味しさ。四季がはっきりしているのもいいところです。それぞれの季節に魅力があるので、お客さんにはいつも「違う季節にまた来てください」とお話ししています。他に、自分が小さい頃から体験してきた生活や文化などもお伝えしたいですね。

ガイド養成講座、ガイド認定試験を経て、苗場山麓ジオパーク公認ガイド38人(平成27年度4月現在)が誕生しました。苗場山麓の雄大な大地の歴史や美しい風景、その背景には、成り立ちやそこに息づく動植物、そしてここに暮らしてつづけてきた人の歴史文化があります。そのすばらしさを地元ガイドが地元の言葉で伝えたい。さらなる知識や感動を持ち帰っていただきたい。そんなふうに願っています。



アクセス

ACCESS

🚗 お車の場合

東京方面	関越自動車道	塩沢石打IC	R353-R117経由	35分	津南町	R117	10分	栄村				
新潟方面	関越自動車道	越後川口IC	R117経由	60分	津南町	R117	10分	栄村				
名古屋方面	中央自動車道	岡谷IC	長野自動車道	更埴IC	上信越自動車道	豊田飯山IC	R117経由	50分	栄村	R117	10分	津南町
金沢方面	北陸自動車道	上越JC	上信越自動車道									

🚆 JRをご利用の場合

東京方面	上越新幹線	越後湯沢	南越後観光バス	50分	津南	南越後観光バス	15分	森宮野原(栄村)		
新潟方面	上越新幹線	長岡	JR上越線		越後川口	JR飯山線		津南	JR飯山線	森宮野原(栄村)
名古屋方面	JR中央本線	長野	JR飯山線		森宮野原(栄村)	JR飯山線		津南		
金沢方面	北陸新幹線	飯山	JR飯山線		森宮野原(栄村)	JR飯山線		津南		

📞 お問い合わせ

苗場山麓ジオパーク推進室

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙835
農と縄文の体験実習館内
TEL.025-765-1600 URL: <http://naeba-geo.jpn.org/>

津南町観光協会 TEL 025-765-5585
栄村秋山郷観光協会 TEL 0269-87-3333
秋山郷総合センターとねんぼ TEL 025-767-2202



ようこそ 苗場山麓ジオパークへ

Welcome to
Naeba-Sanroku Geopark





石落し [Ishiotoshi]

苗場山の溶岩からなる柱状の割れ目をもつ岩壁。雪どけのころ、石が崩れ落ちる音が響くことからその名で呼ばれる。

奥信越の川と火山がつくりだした大地 雪に育まれた自然と歴史文化

日本有数の多雪地帯として知られる津南町と栄村は、苗場山の北西麓に位置し、1年のうち5ヶ月ちかくが雪に覆われます。私たちの祖先は、その脅威に耐え、時には利用しながら、雪とともに暮らしてきました。

自然と環境

NATURE・ENVIRONMENT

先人たちは知っていました。降り積もった雪は水となり森に蓄えられ、そして大地を潤し、やがて豊富な湧水となることを。



河岸段丘 [Kagandankyuu]

歴史と文化

HISTORY・CULTURE

森と共生してきた先人たち。世界4大文明よりも古い頃から、信濃川沿岸の内陸盆地に繁茂した落葉広葉樹を背景に雪国縄文文化が営まれました。



火焔型土器 [Kaengatadoki]



ブナ林 [Bunabayashi]

ブナが芽吹くころ、林床には雪が残り幻想的な風景を見ることができる。保水力が大きいブナは幹に触れるとヒンヤリ冷たい。



結束の石垣田 [Kettounoishigakida]

田植えが終わったころ、蛙の合唱を聞きながら石垣田に2000本のろうソクを灯すイベント「けっとの灯影」が行われる。

春

SPRING

夏

SUMMER

秋

AUTUMN

冬

WINTER

実りの秋、段丘面にひろがる田んぼは黄金に輝きます。苗場山麓の山々は樹木の種類が多いため、赤・黄・オレンジ・・・色鮮やかな紅葉で彩られ、特に秋山郷は中津川溪谷の両岸から迫ってくるような美しさです。紅葉は朝晩の寒暖の差によって色鮮やかになるといわれます。山にはキノコやトチノキなどの木の実が実り、稲刈りとともに動植物も人も冬支度をはじめます。

布岩山 [Nunoiwayama]

布を幾重にも垂らしたように見えることから、その名で呼ばれる。圧倒的な岩壁と紅葉のコントラストが美しい。

鳥甲山 [Torikabutoyama]

雪化粧をしてもその荒々しい姿がうかがえる鳥甲山。鈴木牧之の「秋山記行」にも描かれている。日本二百名山

苗場山麓から流れる川は、冷たくエメラルドグリーンで清涼感あふれます。沢のぼりやラフティング、キャンプなどのアクティビティが楽しめ、苗場山や小松原湿原では、高山植物が花をつけトレッキングの季節をむかえます。沖ノ原では50万本のヒマワリが大地を黄色に染めます。また、苗場山麓に点在している風穴では、真夏でも1～3℃の冷気が流れ出ていて、かつての蚕種貯蔵施設跡でそれを体感することができます。

冬、苗場山麓ではすべてが雪に覆われ、静寂で真っ白な世界が5ヶ月ちかく続きます。約8000年前、日本海に対馬暖流が流れこんだことにより、この地域にたくさんの雪が降るようになったといいます。私たちの祖先は、遥か縄文時代からこのたくさんの雪とともに暮らしてきました。雪はたくさんの恵みを、時には美しい風景を、時には楽しい時間を与えてくれます。さあ、スノーシューをはいて雪原へ出かけましょう。

